

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学疫学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の人を対象とする医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成 29 年 8 月 福島県立医科大学医学部疫学講座 大平哲也

【研究課題名】健康寿命の延伸を目的とした地域住民の健康維持・疾病予防に関わる要因についての研究

【研究期間】

平成 29 年 8 月～令和 9 年 3 月

【研究の意義・目的】

福島県では東日本大震災及び福島第一原子力発電所の事故により、避難を余儀なくされた者が多くおり、県内及び県外に多くの地域住民が避難しています。一方、避難区域住民を中心として震災前後の健康状態を調査した結果、多くの地域において震災後の健診の結果が悪化傾向にあり（Ohira T, et al. Asia-Pac J Pub Health, 2017）、介護認定の伸び、医療費の増加も顕著で、医療費や介護給付費の適正化は緊急に押し進めなければならない課題となっています。

そこで本研究では、自治体の依頼に基づき「健康寿命の延伸」を目的として、健康診査、レセプト情報、介護情報等の健康増進・疾病予防に関わるデータを解析することにより、自治体の健康課題を抽出し、地域における健康寿命の延伸に関わる要因を明らかにすることを目的としました。本研究の結果は、自治体の健康施策に活用することが可能であり、公衆衛生的に大きな意義があると考えます。

【研究の対象となる方】

- ・本研究の対象者は、双葉町及び楢葉町住民の内、町が実施したアンケート調査及び健康診査を受診した方です。本研究は双葉町及び楢葉町の健康増進・疾病予防に影響する因子を検討するものであり、町が保有する健康情報をできるだけ多く分析することが、町の健康状況の把握に有用と考えるため、町の調査や健診に参加した住民全員を対象として分析することを計画しています。

【研究の方法】

- ・既に双葉町及び楢葉町で取得している健康増進・疾病予防に関するデータの内容について提示を受け、それらのデータを自治体の中で連結し、氏名等の情報を削除し、研究 ID を付与した状態でデータを受け取り、解析に用います。
- ・解析は、健康意識調査における横断データについては、健康意識が高いことに関する社会心理的要因及び生活習慣の要因を検討します。また、健診データとレセプト及び介護認定状況との関連については、ベースライン時の健診結果とその後の生活習慣病の受療、及び介護認定の有無との関連について検討します。

【研究組織】

研究責任者

福島県立医科大学医学部疫学講座 教授 大平哲也

研究分担者

福島県立医科大学医学部疫学講座 准教授 江口依里

福島県立医科大学医学部疫学講座 講師 舟久保徳美

福島県立医科大学医学部疫学講座 助教 佐藤志帆

福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター疫学室 准教授 中野裕紀

福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター疫学室 准教授 林史和

福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター疫学室 講師 長尾匡則

福島県立医科大学保健科学部理学療法学科 助教 岡崎可奈子
 福島県立医科大学保健科学部理学療法学科 教授 横塚美恵子
 福島県立医科大学医学部疫学講座 併任助教 佐藤陽香
 福島県立医科大学医学部疫学講座 併任助教 上田由桂
 福島県立医科大学医学部疫学講座 博士研究員 章ぶん
 福島県立医科大学医学部疫学講座 博士研究員 吉田知克
 福島県立医科大学医学部疫学講座 博士研究員 木山昌彦
 福島県立医科大学医学部疫学講座 博士研究員 米城陽
 福島県立医科大学医学部疫学講座 客員研究員 小野道子
 福島県立医科大学医学部疫学講座 大学院生 西間木ます子
 福島県立医科大学医学部疫学講座 大学院生 蒲東真州
 福島県立医科大学医学部疫学講座 大学院生 石井なつみ
 福島県立医科大学医学部疫学講座 大学院生 齋藤寛美
 福島県立医科大学医学部疫学講座 学部生 齋藤治輝
 福島県立医科大学医学部疫学講座 学部生 沖田琴美
 福島県立医科大学医学部疫学講座 学部生 櫻井翼
 福島県立医科大学医学部疫学講座 学部生 桜井萌英
 福島県立医科大学医学部疫学講座 学部生 岡元さくら
 福島県立医科大学医学部放射線健康管理学講座 主任教授 坪倉正治
 福島県立医科大学医学部放射線健康管理学講座 研究員 阿部暁樹
 福島県立医科大学医学部 健康リスクコミュニケーション学講座 講師 竹林 由武

<共同研究機関>

研究責任者 大阪大学大学院医学系研究科社会医学講座 特任准教授 白井こころ
 研究分担者 大阪大学大学院医学系研究科社会医学講座 助教 劉克洋
 研究分担者 大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学講座 准教授 武田朱公
 研究分担者 大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学講座 助教 伊藤祐規
 研究責任者 岡山大学大学院保健学研究科 助教 安川純代

<既存試料・情報の提供のみを行う機関>

檜葉町 住民福祉課保健衛生係 藤田恭啓
 双葉町 健康福祉課 安部恭子

この研究の研究事務局は福島県立医科大学疫学講座であり、研究代表者は福島県立医科大学疫学講座 大平哲也です。この研究において集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学 学長 鈴木弘行であり、それらの情報は共同研究機関で共同利用され解析が行われます。

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1
 公立大学法人福島県立医科大学医学部疫学講座 担当 大平哲也
 電話: 024-547-1343 FAX: 024-547-1336
 E-mail: epi@fmu.ac.jp